

【別紙】

平成29年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）被表彰者

ふりがな氏名	きたむらとものり 北村知憲	年齢	60歳
職名	鳥取市立醇風小学校長		
主な功績	<p>平成25年4月から3年間、鳥取市立賀露小学校長として、「生き生きとした賀露健児の育成」を目指し、分かることの楽しさを味わい、主体的に考える児童の育成に尽力し大きな成果をあげた。また、教育行政の経験を生かし、海のすぐ側に立地する学校の特性を考え、津波を想定した防災教育に力を入れた。東日本大震災の直後であったこともあり、その熱い思いは、保護者・地域の人々の心を動かし、地域を巻き込んだ防災教育へと発展し大きな成果を収めた。</p> <p>平成28年4月からは、鳥取市立醇風小学校長に着任し、児童が「喜んで登校、満足して下校できる」学校づくりを目指し日々奮闘努力している。自ら進んで教職員及び児童の指導にあたる姿は教職員の模範であり、保護者・地域住民の厚い信頼を得ている。</p>		

ふりがな氏名	やまねたかまさ 山根孝正	年齢	60歳
職名	鳥取県立米子東高等学校長		
主な功績	<p>平成22年4月から2年間、鳥取県立境港総合技術高等学校長として、新たに食品・ビジネス科を立ち上げ、地域と連携した教育活動や国際交流事業を推進し、生徒の自己肯定感と社会における有用感の向上を図った。</p> <p>平成26年4月からは、鳥取県立米子東高等学校長として、全日制・定時制の2課程を有する大規模普通科校において、優れた教育的識見と卓越した指導力を持って学校経営にあたった。学識経験者による校内研修の実施や県外エキスパート教員による研究授業を開催し、アクティブ・ラーニング型授業を推進するとともに、校内における授業改革を促進した。また、スーパーサイエンスハイスクール研究指定に向け、分掌再編に着手するなど、2年間に及ぶ周到な準備を指導し、平成29年度には文部科学省からの指定を受け、新時代を担う新しい学校への改革を推進した。</p> <p>平成29年度には鳥取県高等学校長協会長として、リーダーシップを遺憾なく発揮し、鳥取県高等学校の発展に寄与した。</p>		

ふりがな氏名	まつもとごういち 松本剛一	年齢	60歳
職名	鳥取県立米子養護学校長		
主な功績	<p>平成23年4月から3年間、鳥取県立皆生養護学校長として、肢体不自由教育の牽引的な役割を担い、PTAと連携して、学校と家庭が両輪となって児童生徒の教育が進められるようにリーダーシップを発揮した。また、本県西部地区における病弱教育の特別支援学校高等部設置に取り組み、平成26年4月に病弱部門を開設、その後に校舎増築を実現させた。これらは児童生徒の学びたい・学ばせたいというニーズを優先して実現したものであった。</p> <p>平成26年4月からは、鳥取県立米子養護学校長として着任した。この年に鳥取県で開催された全国障害者芸術文化祭を学校全体で盛り上げ、高等部生徒が行った神楽と合唱の発表は、障がいがある生徒が「やればできる」という自信を持つことに結びつくものとなった。また、卒業後の働く力の一つとして、高等部の作業学習に『食品加工（パン作り）』『喫茶』を新設したり、東京オリンピック・パラリンピックの機運にのせた「体力づくり」を進めるなど、児童生徒の励みや「やればできる」「もっとやりたい」という主体性に結びつく学校運営に取り組んでいる。</p>		